

# しおんだより VOL.27



## 2022年度経営デザイン認証式

主催 公益財団法人日本生産性本部 経営品質協議会



### あるべき病院の姿に向けての第一歩を…！

昨年12月23日。クリスマス前の東京に当院の看護部長、事務局長、参与とともに行って参りました。とは言っても、年の瀬の東京を観光に行ったわけではありません。

当院では、以前もご紹介したとおり、良い病院作りのための取組を1年半ぐらい前から進めてきましたが、その結果、自分たちがやりたい姿を1枚の設計図としてまとめることができました。その内容をもとに、審査に提出したところ、「まあ、良からう」ということで認めていただき、そのセレモニーに出席するために行っておりました。

当院の他にも、北海道や福岡の病院も認証を受けておられ、表彰式のあとは、各病院の院長ともざっくばらんに色々話をしてきました。「地域の方々に思温病院があるから安心・安全と思っていただくこと」を目指そうと思いを強くして帰って参りました。

なんとなく仕事をしていて「良い病院」になるわけはありません。あるべき姿を明確にし逆算して行動する事を実践して行きます。

## 地震・雷・火事・親父。「備えあれば憂い無し」の防火訓練



昔の人は上手く言ったもので、世の中には怖いものが色々あります。親父が怖いというのは、ちょっと過去のものになっているかも知れませんが、南海トラフの件や、数年前当院も停電になったことがある雷などは、本当に怖く、心配の種でもあります。

地震や雷という自然災害は、避けようがありませんが火事は防ぐことができますし、また万一の時には初期の消火活動が被害を拡大させないためには重要です。

消火訓練には当院リハビリ科と栄養科のスタッフも参加し、いざという時の消火活動に慌てないように、実践的な訓練が行われました。誰か、窓からコソコソのぞいてますね！

沢山の入院患者さんがいらっしゃる病院では、万一の事態を招かないためにも、火事への備えが重要で、法律的にも定期的な防火訓練が義務付けられています。基本的な安心・安全をこれからも確保していきたいと思います。

## 今年も、昨年同様「思温病院」をよろしくお願ひします！

新型コロナウイルス感染症の第8波は、どうやら過去最高の感染規模になっているようです。2020年頃の急激な呼吸症状の悪化を起こすような病原性は見られませんし、ワクチンの普及、抗ウイルス薬や抗体薬などの治療薬の確立などもあり、何となく町は平静を保っているように見えます。



色々あって、病院から見る事ができた「初日の入り」…。

しかし、今までギリギリの状態でご自宅や介護施設で過ごしていた方が、新型コロナウイルス感染症を契機に一気に全身状態が悪化する高齢者の方は、残念ながら相当数いらっしゃいますし、今もメディアで「過去最大の死者数」と報道されているのは、そういった事情があるからではないかと思ひます。

当院は、高齢者の方への医療を行いながら、大阪府新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、この3年近く、多くの患者さんを受入れ治療にあたっています。今年も、まだまだ収まる気配はありませんが、明けない夜はないと信じて、職員一同職務にあたって参りたいと思ひます。今年もどうぞよろしくお願ひします。（文責：狭間研至）

しおんだより 第27号 発行日：令和5年1月15日

発行人：狭間研至 発行元：医療法人嘉健会 思温病院

☎557-0034 大阪市西成区松1-1-31 電話06-6657-3711 HP: [www.shion-hp.or.jp](http://www.shion-hp.or.jp)